

## ● 新規購入図書紹介

図 書 名	著 者	出 版
<b>地 方 議 会 ・ 地 方 選 挙</b>		
自治体議会の取扱説明書	金井 利之	第一法規
<b>地 方 行 政 史 ・ 事 情</b>		
都市データパック 2019	東洋経済新報社(編)	東洋経済
<b>社 会 保 障</b>		
わかりやすい社会保障制度	結城 康博(編著)/河村 秋(編著) 大津 唯(編著)	ぎょうせい
<b>社 会 福 祉</b>		
図解よくわかる 自治体の地域防災・危機管理のしくみ	鍵屋 一	学陽書房
<b>衛 生 工 学 ・ 都 市 工 学</b>		
都市計画学 変化に対応するプランニング	中島 直人/村山 顕人/高見 淳史 樋野 公宏/寺田 徹 ほか	学芸出版社



## 大人気！？タピオカ



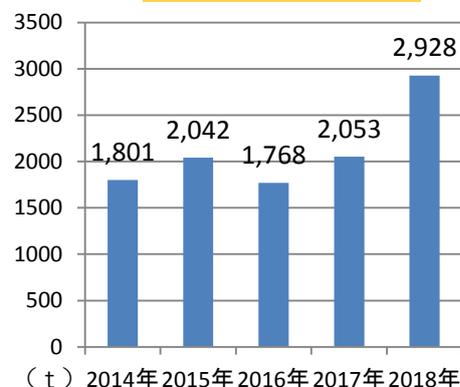
最近、若者に大人気の“タピオカ入りドリンク”を飲んだことはありますか？人気の理由は、インスタ映え！そして何と言っても、太めのストローで飲み物と一緒に大粒のタピオカを吸い上げ、口の中でタピオカのもちっとした食感を楽しむことができるからです。

タピオカとは、トウダイグサ科キャッサバの根茎のでん粉のことで、私たちが普段タピオカと呼んでいるものは、実は“タピオカパール”と言います。タピオカパールは、タピオカを練り、小球状にして軽く加熱し、表面を半糊化させたものです。日本では、群馬県や静岡県などでキャッサバが栽培され、国産のタピオカもありますが、実際は輸入に頼っているのが現状です。

そこで、タピオカの輸入数量について、過去5年分を比較してみました。ご覧のとおり、2018年の輸入数量は、前年と比べて急に増えています。東京税関のまとめによると、2018年の輸入が数量・金額ともに過去最高を記録したそうです。これは、タピオカ入りドリンクがブームになっている影響ではないでしょうか。

タピオカを扱う店は、全国各地で増え続けています。ティータイムには行列ができるなど、タピオカの人気はまだまだ続きそうです。もちろん和歌山市にもタピオカ専門店やタピオカ入りドリンクを飲めるカフェなどがたくさんあります。ぜひ一度、人気の味を堪能してみてください♪

タピオカ輸入数量



※輸入についてのタピオカは、タピオカ及びでん粉から製造したタピオカ代用物に分類されるものについてまとめたもの